私の魂がその手に委ねられたお方に誓って。私はあなた方の内で、最もアッラーの使徒（アッラーからの祝福と平安あれ）のサラーに近い者である。これが、現世を立ち去る時まで彼がやっていたサラーなのだ。」

アブー・フライラ（アッラーのご満悦あれ）によれば、 義務のサラー（礼拝）であれ、それ以外のサラーであれ、また、ラマダーンであれ、それ以外の時期であれ、全てのサラーでタクビールしたものだった。つまり立ち上がる時にも、ルクーゥする時にも、タクビールをした。そしてその後に「サミアッラーフ・リマン・ハミダフ（アッラーはかれを称える者をお聞きになる）」と言い、それからサジダする前に「ラッバナー・ワ・ラカルハムド（我らの主よ、あなたにこそ賞賛はあります）」と唱えた。サジダへと移る時にも、「アッラーフ・アクバル（アッラーは偉大なり）」と言い、サジダから頭を起こす時にもタクビールをした。またサジダする時にはタクビールし、そこから頭を起こす時にもタクビールをした。座った状態から２ラクア目のために立ち上がる時にもタクビールをし、サラーを終えるまで全てのラクアにおいてそのようにした。そして終えた後に、こう言った：「私の魂がその手に委ねられたお方に誓って。私はあなた方の内で、最もアッラーの使徒（アッラー からの祝福と平安あれ）のサラーに近い者である。これが、現世を立ち去る時まで彼がやっていたサラーなのだ。」 [صحيح] [متفق عليه]

アブー・フライラ（アッラーのご満悦あれ）からは、彼が預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）のサラーのやり方について、このようにしたことが伝わっている：彼がサラーに立つ時には、サラー開始のタクビールをした。それからルクーゥへと移る時、サジダする時、サジダから頭を起こす時、二度目のサジダをする時、そこから頭を起こす時にもタクビールをした。また、３ラクアまたは４ラクアあるサラーの時には、最初のタシャッフドのための座った状態から次のラクアのために立ち上がる時にもタクビールをした。サラーを終えるまで全てのラクアにおいて、そのようにした。また、ルクーゥから起立姿勢に戻る時には「サミアッラーフ・リマン・ハミダフ（アッラーはかれを称える者をお聞きになる）」と言い、その後起立姿勢になった時には「ラッバナー・ワ・ラカルハムド（我らの主よ、あなたにこそ賞賛はあります）」と唱えた。 それからアブー・フライラはサラーを終えた後、こう言った：「私の魂がその手に委ねられたお方に誓って。私はあなた方の内で、最もアッラーの使徒（アッラーからの祝福と平安あれ）のサラーに近い者である。これが、現世を立ち去る時まで彼がやっていたサラーなのだ。」

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/65098